

【件名】	街路築造工事及び電線共同溝設置工事（4北南－西東京3・4・9I期）	【事務所名】	北多摩南部建設事務所	
【工事場所】	東京都西東京市西原四丁目地内から同市緑町二丁目地内外1箇所	【受注者名】	成友興業株式会社	
【工期】	令和5年2月22日から令和6年9月20日まで	【主たる技術者名】	監理技術者 松崎 修	

## 【工事概要】

本工事は、西東京3・4・9I期の西東京市西原四丁目地内から同市緑町二丁目地内において既設道路の拡幅事業と新設道路の整備並びに電線共同溝を施工して交通開放するものである。施工延長は491.5mで標準幅員は16mである。

## 【表彰理由】（※発注者側評価）

- ・本工事に従事した現場代理人兼監理技術者は、現地の状況を事前によく把握し、また関連企業者工事との調整を綿密に行い、工程管理や現場安全管理についても熱意をもって実施した。
- ・デジタルサイネージ等を使用した工事内容の周知を行うことにより、地元の理解・協力を得て工事を完了させた。
- ・ICT活用による掘削及び敷均し工法の導入により、重機の制御システムによる施工が可能となり、作業効率が大幅にアップした。
- ・交通開放時期に向けて、施工方法や施工時間帯の工夫を図り、目標を1ヶ月前倒しした。



開通前



開通後

## 【受注者の声】

## ◇ 苦労した点

当工事は年度内開通が目標だったが、街築班と電線共同溝班の2班体制にし、職員体制も増員して目標の年度内開通を達成することができた。

## ◇ 特に工夫した点

当工事で開通する新所沢街道と旧所沢街道の接合に関して、切り回し道路を設置して段階的に工事を実施し、苦情及び事故無く工事を完了できた。

## ◇ 現場で得られたやりがいや達成感

発注者とともに企業者と工程調整を行い開通式を迎えられた時は、今まで何度か開通式に携わったが今回は特に達成感を得ることができた開通式だった。

## ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

完全週休2日制の導入や、バックオフィスによる残業をしない現場管理体制を導入して、技術者の負担を減らした体制で現場を運営していることを学生に伝えたい。



切り回し道路設置状況